令和7年度　広野こども園グランドデザイン

「たくましく
しなやかな
子どもたち」

静岡市教育振興基本計画
目指す子どもの姿

【園目標】
笑顔あふれる
元気な子

城山中学校区
【学校教育目標】
心豊かな
活力ある子

【重点目標】
友だちと
つながるって
おもしろい

城山中学校
『自分から関わろう』
長田南小学校
『かかわり合う　やりぬく』

園児の実態

・好きな遊びを見つけ自分から遊びだす姿や、やってみたいという思いは見られるが用意さた環境からなかなか遊びの工夫が進まず「もっとこうしたい」と考えたり、発想したりしながら遊びを展開していく力が弱い
・「友だちと一緒は楽しい」という思いは育っているが、少人数で固定的な友だち関係のため、子ども同士の葛藤経験が少ない

さまざまな遊具や用具・素材を使って夢中で遊ぶ中、『友だちと関わることでより自分の遊びが面白く展開していくということが体現できる楽しさ』を知ってほしい

地域の特徴

・広野海岸公園・丸子川土手広野東公園・長田の桃畑などが近くにあり自然が豊か
・人口減少・高齢化が進み園児数も当初の半数になっている

目指す園児の姿

〈夢中になって遊ぶ子〉
・自分の好きな遊びややりたい遊び・居場所を見つけ、心ゆくまで楽しむ
・考えたり工夫したり表現したりしながらじっくり遊ぶ中で、「もっとやってみたい」「もっと知りたい」という探求心が芽生える

〈思いを伝えあう子〉
・自分の良さ、友だちの良さに気づき認め合う
・友だちと喧嘩したり思いをぶつけ合ったりする中で、関わり方や自分の気持ちに折り合いがつけられるようになっていく

〈心豊かな子〉
・わくわくするものに出会い楽しさや面白さ・不思議さに気づく
・特別支援保育・異年齢・異文化交流等の自然な関わりの中で互いを思いやる心が育つ
・０歳児からの保育者との温かい関わりの中で、自己肯定感が育つ　（インクルーシブ）

研修テーマ　【友だちとの関わりを支える言葉がけ】

育ちを支える
かかわり

子ども達が今何を楽しんでいるのかや次の展開を考え、声掛けのタイミング・声のトーン・言葉のチョイスなどに配慮しながら言葉がけをしていく	子どもの心が動いた瞬間をキャッチしながら、わくわくするような環境を用意していく	職員同士が互いの個性を認め合いながら、子どもの良さや姿を語り合える、明るく温かい集団を作っていく

【学年目標】

０歳児：一人ひとりの欲求や甘えが満たされ安心して過ごす
１歳児：安心できる保育教諭とのかかわりの中で、探索活動を楽しむ
２歳児：安心して自分の思いを出しながら、大好きな遊びを見つける
３歳児：好きな遊びを見つけて友だちや保育教諭と一緒に心ゆくまで遊ぶ
４歳児：自分の思いを出しながら好きな遊びをする中で、友だちとのかかわりを広げる
５歳児：友だちと思いを伝えあいながら、共通の目的に向かって遊びをすすめる

【わくわくする環境】

・子どもの興味や発達に合わせて様々な素材や教材・遊具や用具・場を用意し、子どもが自ら選択して遊びだし探求心が育つ遊び環境を作る
・園庭に虫や植物と触れ合うことのできる環境を用意したり園外に出かけたりし、自然の中での発見や驚き・心が動く体験を大切にしていく
・さまざまな食育活動を通して、食や健康、自分の体に関心が持てるようにしていく（栽培・クッキングなど）

【家庭とのつながり】

・コドモン等を活用した情報発信の工夫
・笑顔で心地よい挨拶を交わす
・子どもの姿や育ち、子育ての楽しさを共有できる関係づくり

【近隣園・近隣小学校とのつながり】

・園だより・学校だより、架け橋期のカリキュラムの共有
・公開保育・公開授業での職員間の交流や情報交換
・校庭あそび・学校探検
・長田５ヶ園との連携を強める

【地域とのつながり】

・敬老会・広野文化展等、地域行事への参加
・ももクラブ（Ｓ型デイ）との交流
・地域の資産や豊かな自然とのかかわりを楽しむ（ESD）
・おしゃべりサロンなど地域の子育て家庭の支援
・毎日の園庭開放で地域に開かれた園を目指す

【安全･安心な園づくり】

・地震・津波・洪水・火災・不審者を想定した訓練の実施、減災への取り組み
・安全点検と環境整備、ヒヤリハットの共有
・専門機関との連携
・安心安全な給食の提供とアレルギー児への対応